



夏休みに学習セミナー開催——2年生、3年生

この夏休みには、下記の2つの学習セミナーが開催されます。この夏、「ひとまわり成長したい」と思っている生徒の皆さん、学習セミナーに参加してみませんか。意欲のある参加者を待っています。

① 「夏トライ!グレード・アップ・ゼミ」

対象：県内の公立高校2年生 約300人

場所：本校

期日：8月4日(月)から6日(水) 3日間

これは、より明確な進学意識の涵養を図ることを目的に行われるもので、今年で9回目の開催になります。このゼミでは、国語・数学・英語・地歴・理科の授業に加え、講演や生徒交流会が行われます。

② 「郷中ゼミ」

対象：難関大学(東大・京大・一橋大・東工大・阪大・医学部等など)を目指す3年生

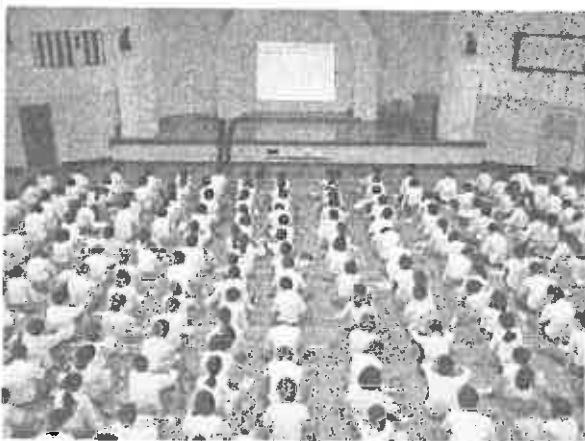
場所：鶴丸高校

期日：8月7日(木)から8日(金) 2日間

今年で8回目の開催で、文理別に国語・数学・英語・理科の授業があり、進路講演会も行われる予定です。

- ※ ①「夏トライ!グレード・アップ・ゼミ」、
②「郷中ゼミ」ともに、参加希望者は担任の先生へ申し込んでください。

いよいよ受験モード突入——3年生進路講演会



6月18日(水)7限目に3年生を対象に、ベネッセコーポレーションの劉さんによる進路講演会が行われました。

今春の大学入試を総括し、来年度の入試日程の確認と学習習慣・生活習慣の見直しを始め、志望校合格に向けてこれからやるべきことについて話していただきました。『自分自身で勝手に限界を作らず、言い訳をしないこと。合格に向かって最後まであきらめないことが大切である』という講師の先生の言葉が印象的でした。この日は3年生の放課後補習の初日でしたが、気持ちを新たに、集中して補習を受ける姿が印象的でした。

～生徒の感想より～

進路講演会を聞いて、受験の厳しさ、自分自身の甘さを認識した。必死に頑張らなければならないと思った。ためになる話を聞いてよかった。やる気が出た!

3年生の放課後補習(希望講座選択制) 始まる

6月18日(水)から3年生の放課後補習が始まりました。実施日はテスト期間を除く毎週月曜日～金曜日、16時45分からの60分間です。希望講座選択制で、7月15日(木)までを弱点補強期間、体育祭終了後は実践力養成期間として実施していきます。

現在、この放課後補習も6回終了しました。受講後の3年生からは「放課後補習がいよいよ刺激になっている。充実している。(3年生C-Passから)」等と好評を得ています。これをきっかけにして飛躍してほしいと思います。

『百聞は一見に如かず』

オープンキャンパスに参加しよう

ほとんどの大学が夏休み期間に、「オープンキャンパス」を行っています。「オープンキャンパス」とは、大学がキャンパスを開放し、高校生・保護者・教員等へ向け、進学相談や模擬授業、資料配布などを行うものです。

大学案内やホームページには載っていない、様々な新しい情報が入手でき、各大学で趣向が凝らされています。それぞれの大学の特徴をしかに見て調べられる、またとないチャンスです。ぜひ有意義に活用しましょう。

詳細については、進路資料室で資料を見たり、各大学のホームページを見たりして調べてください。なお、進路資料室にはインターネットに接続した生徒用パソコンが3台あります。利用したい時は、気軽にたずねてください。

【3学年部より】

1 50期生の現状

(1) 3年生になって、3ヶ月。インターハイ県予選も終えて、いよいよ受験モードに入っているはずだが…課題の取組状況が芳しくない ⇨ 学習時間が少ない

(2) 苦手教科がある（にもかかわらず、時間をかけて自主的に取り組んでいる様子が見られない）

⇒ 原因は、明らかに「努力の差」「受験に向かう受験生としての意識の差（受験に対する認識の甘さ）」

「部活を引退したら…」「文化祭があるから…」放課後補習が始まったら…。宿題がでなければ何にもやらないといった「逃げ」の気持ちはないか？

2 今後の学校の受験勉強の流れ（9月以降）

(1) 授業：（教科にもよるが…）当面は記述型を意識した授業（10月・11月以降）センター型の学習がメインに

(2) 補習：（放課後）志望校レベル別の2次試験科目限定の補習（レベルは上がる）

⇒ これまでの放課後補習でやったような、基礎基本を徹底する時間は取れない

厳しい受験に立ち向かうためには、自信を持って望めるかどうかが重要！

3 今、やるべきこと

(1) 教科のバランスを整えることは重要 ⇒ 基礎基本を徹底して、苦手教科をなくしておくことが大前提

(2) 加えて、夏以降の授業の流れを理解した上で、2次科目の応用力を身につける学習も意識して取り組む

「中央高校生だから…なんとかなるんじゃないか？」なんて甘い考えは捨てて…

夏までの残り少ない時間をいかに利用して、効果を上げるか？

⇒ 10月から11月にかけては、模擬試験（大学別のプレテスト）等もピークに。夏にしっかりした学習をこなした生徒は結果が出始めるのもこの時期。結果を出すために与えられた時間は2ヶ月（ギリギリ。一刻の猶予もない）体育祭後は「センター試験」出願準備。だから、今、課題を明確にして、時間をたっぷりかけることが最も重要に！知識を増やすことは勿論重要。加えて、秋以降に5～6時間程度の学習に耐えられるだけの学習習慣と基礎体力をこの時期に身につけておくことはもっと重要！

⇒ この時期の努力が、受験の際に一番大切な「自信」を与えてくれる

⇒ 最低でも平日4時間、休日10時間程度の学習時間は確保したい。（無駄な時間の排除）

① 丸暗記ではなく「なぜそうなのかを考えて理解する」こと

② 1つ1つの試験を有効に活用して、徹底的に復習や学習方法の見直しをすること（※決して我流ではない）

今やれることは何でもやる（限られた時間を一杯有効に使う！）

4 最後に

※ 将来を考えると、高校3年間で必死に努力したことは、きっと君たちの精神的な支えになる。

それ以上に、大学の4年間（6年間）は、一生の中で、君たちがやりたい勉強を思い切ってやれる唯一の時間。

そのためには、残りの半年（8ヶ月）は今やりたいことを我慢して、きつい道を選ぶこと（必死に努力してみる）に意義を見いだせるはず。

※ 今後伸びる生徒… ① 夏にきついことから逃げずに、必死に頑張った生徒

② （宿題を出せと言われて出すだけではダメ）自主的な学習習慣を身につけた生徒

この時期の努力が、受験の際に一番大切な「自信」を与えてくれる

【2学年部から】

文化祭では、2年生の皆さんが中核としてめざましい働きをしてくださいました。全体の運営、クラスの展示やステージ。ここぞという時の皆さんの瞬発力には感心させられます。

さて、進路志望調査も一段落して、これから…というときですが、学習に関してはどうでしょうか。特に課題と予習に関して、徹底されているでしょうか？授業の始まり、チャイムが鳴ってからののろのろと教科書・ノートを取り出す、果てはロッカーに取りに行く、ということがクラスの中でありませんか。もしあるとすればそのクラスは相当中だるみが進行していると言えます。自戒して下さい。

もうすぐ梅雨明け、そして夏の課外、夏休みですね。この時期には、進路関係でいろいろな企画があります。

進研模試

今年度最初の進研模試が、来たる7月12日(土)に行われます。対外的な今の実力を図るための重要な試験です。この機会に各教科の重要事項を、自分なりにでも良いですから、整理・復習して臨んでほしいと思います。情性で受験するのではなく、自分の力がどれくらい全国で通用するのか、挑戦する気持ちを強く持ってほしいと思います。

公欠などで当日受けられない者については、担任の先生の指示に従って下さい。

三者面談

7月22日(火)～31日(木)、夏季課外と並行して三者面談が行われます。先日進路志望調査が行われ、自分の将来について改めて考えたことでしょうか。今回は生徒、保護者、担任で進路についての共通理解を図り、今後の学習に生かしていくことになります。もちろん、分からない点があれば担任の先生に相談することも可能です。事前に疑問点・質問事項を整理しておきましょう。「ドリプロ」への考查の成績記入、反省などはなされているでしょうか。面談で使用することがあります。あらかじめ準備しておきましょう。詳しい面談の仕方や日程、実施場所については、後日担任の先生から連絡があります。保護者の方におかれましても、万障お繰り合わせの上ご参加下さるようお願い申し上げます。

学部学科研究会

8月1日(金)に、いろいろな大学の先生方をお招きして、講話や授業をしていただく「学部学科研究会」が行われます。現時点で判明している内容の一部をお示しします。

- ・九州大学芸術工学部 富松 潔先生
「未来が拓くデザイン」
- ・熊本大学生命化学研究部(薬学系) 大塚雅巳先生
「薬学について」
- ・鹿児島大学法文学部 森尾成之先生
「学校生活と法」

その他、詳しくは近日中に詳しい要項が発表されます。進路意識強化のための大変良い機会です。

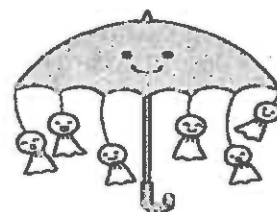
オープンキャンパス/グレードアップゼミ

九大オープンキャンパス体験学習が8月2日～4日に実施されます。理系学部、文系学部、医療系学部の3グループに分かれ、前日に出発して参加する1泊2日の日程です(希望者のみ。募集終了)。他の大学も含め、この夏最低1つの大学のオープンキャンパスに参加するようにして下さい。詳しくは後日指示します。

恒例の「グレードアップゼミ」が8月4日～6日の3日間、本校で行われます(希望者のみ。募集終了)。県内の他校生と机を並べ学習することでまた普段とは違った刺激となることでしょう。

今年度の行事について(予定)

- | | | | | | |
|-----|-----------------|-----|---------|-----------|-----------|
| 7月 | 進研模試・三者面談 | 8月 | 学部学科研究会 | グレードアップゼミ | オープンキャンパス |
| 10月 | 教育相談 学年PTA | 11月 | 進路志望調査 | | |
| 12月 | 二者面談 | 2月 | 合同LHR | | |
| 3月 | 先輩と語る会 スタディサポート | | | | |



【1 学年部から】

6 月が過ぎようとしています

入学してから 3 ヶ月が過ぎました。予習や復習・課題といった学業に関する取り組みや、部活動への取り組みで忙しい毎日を送っている 52 期生です。中学校までの生活のリズムと違い、通学や勉強にかける時間が長くなり、入学当初は戸惑うことも多かったと思います。次第に鹿児島中央高校生としての生活に慣れ、次のステップアップに向けていろいろと考えられるようになってきているのではないのでしょうか。

先月号では「高1でやるべき事は？」として次のようなことを書きました。

4月	授業をきちんと理解する	・ 授業の内容を理解していますか？
5～7月	学習スタイルを確立する	・ 理解できないままにしていますか？
8月	夏休みを効果的に活用する	・ 分からないところを質問していますか？
9月	文理選択を考え始める	・ 教科担任の先生に聞いていますか？
		・ 担任の先生に相談していますか？

中学校時代に比べると、科目数やその内容も難しくなり、理解するための勉強に要する時間が必要になっているはずです。中学生の頃と同じ勉強量では対応できなくなっているはずです。この2ヶ月で生活を変えることができた人は、今順調に高校生活を過ごし始めています。もし、まだ中学生のままの生活のあなたがいるなら、今日から生活を変えて鹿児島中央高校生らしい生活を始めてください。

どれくらい勉強すればよいのか

毎日の宅習時間はどれくらい必要でしょうか。6時間の授業を受けるために、30分ずつ勉強すれば3時間が必要になります。また、土日祝日は授業がないので、日頃の授業時間を加えると8時間くらいは勉強できるのではないのでしょうか。6月までに約60日の授業日があり、休みの日も約25日ありました。つまり約380時間の宅習時間があつたはず。授業は1日7時間ですから、約54日とほぼ授業日数と同じだけの勉強時間があつたのです。

皆さんが大学入試に臨む時には、鹿児島県内だけではなく県外の多くの進学校の同級生と競い合います。県外で勉強している人たちが380時間も宅習をしているのに、その期間何もしていないのであれば、大きな差を開けられたことになります。

どうすれば時間を作ることができるか

では、どうやって宅習時間を確保するか。

人は誰でも1日24時間しか時間を持っていません。宅習時間を確保するためには、「何かを切り捨てる」ことを考え、我慢していくしかありません。2年後に自分のやりたいことができる自分があるかどうかは、今にかかっています。今までの生活から切り取って捻出した時間を、将来の自分のために使っていきましょう。